

放射性物質濃度と空間放射線量の測定結果について

◎問い合わせ ①②に関すること/清養園クリーンセンター(☎62-2878) ③④に関すること/市環境課(☎62-2111内線322)

①放射性物質を含む牧草とその本焼却に伴う焼却灰などの放射性物質濃度測定結果

■測定結果(3月21日～4月16日) 焼却牧草・主灰・飛灰の濃度は「国の埋設安全処理基準値8,000Bq(ベクレル)/kg」と「市独自の焼却停止基準値6,400Bq/kg」を、放流水は「国の管理基準値1」をそれぞれ下回っていました

測定物質	測定値	
	最大値	最小値
焼却牧草	基準値以下 1014 Bq/kg	基準値以下 34 Bq/kg
主灰	基準値以下 85 Bq/kg	基準値以下 20 Bq/kg
飛灰	基準値以下 446 Bq/kg	基準値以下 140 Bq/kg
放流水	基準値以下 0.079	基準値以下 0.054

②清養園、一般廃棄物最終処分場周辺の空間放射線量測定値

■測定日 3月27日、4月3・10日
■測定結果 焼却停止基準(国の基準)「地表から50²地点で0.23 μ Sv(マイクロシーベルト)/時」を下回っていました

単位: μ Sv/時

測定場所	測定値	
	最大値	最小値
新田地区付近	0.06	0.05
新田地区自治会館	0.06	0.06
7区消防コミセン	0.05	0.04
新里地区付近	0.06	0.05
日影自治会館	0.08	0.07
我丸地区付近	0.06	0.05
綾織地区センター	0.06	0.05
上中宿公民館	0.05	0.05
日影橋付近	0.07	0.06
一般廃棄物最終処分場 周辺(宮守町宮守)	0.04	0.03

③農作物などの放射性物質濃度測定結果

■調査内容 県・市が行うサンプル調査と、市の測定検査サービスでの調査を基にしています
■放射性セシウム基準値(国の基準) ▷飲料水 10Bq/kg ▷一般食品 100Bq/kg ▷牛乳 50Bq/kg
■測定結果(3月21日～4月16日) 全品目が、国が定める安全基準値を下回りました
■市内の出荷制限品目(3月31日現在) ▷原木シイタケ▷野生キノコ類(全種類)▷コシアブラ
■県内全域の出荷制限品目(3月31日現在) 野生鳥獣肉(クマ、シカ、ヤマドリ)

品目	採取場所	測定日	測定結果
			放射性セシウム
原乳	遠野コールドセンター	3月26日、 4月2・9日	検出せず
肉牛	榊岩手畜産流通センター	3月21日～ 4月9日	検出せず
フキ塩ぬき	遠野町	3月27日	検出せず
フキ塩漬け	遠野町	3月27日	検出せず

④市内小学校校庭の空間放射線量測定値

■測定日 4月14日から18日までの間で1日
■測定結果 国の定めた除染基準「空間線量が1時間あたり0.23 μ Sv(マイクロシーベルト)」を下回っていました

単位: μ Sv/時

学校名	測定値	学校名	測定値
遠野小	0.05	青笹小	0.06
綾織小	0.06	上郷小	0.06
小友小	0.06	宮守小	0.04
附馬牛小	0.05	達曽部小	0.05
遠野北小	0.06	鱒沢小	0.07
土淵小	0.07		

※地表から1²の測定値です



えいごであそぼう! 参加者募集!!

キッズワールドクラブ

子ども向けの英語教室です。歌やダンス、絵本の読み聞かせなどを通じて、楽しく英語にふれてみませんか。

アップルコース

■対象者 4～6歳児 ※保護者同伴
■日時 ▷6月7日・7月12日・8月2日・9月13日・10月4日・11月8日、10時～10時40分▷12月7日、10時～11時 (全7回)
■内容 歌やダンス、絵本の読み聞かせなど

フラワーコース

■対象者 小学3～4年生
■日時 ▷6月5日・7月3日・8月7日・9月4日・10月2日・11月6日、17時～17時50分▷12月7日、10時～11時 (全7回)
■内容 短い会話の練習や単語を使ったゲームなど

ストロベリーコース

■対象者 小学1～2年生
■日時 ▷6月9日・7月7日・8月4日・9月11日・10月6日・11月10日、17時～17時50分▷12月7日、10時～11時 (全7回)
■内容 簡単な単語を使ったゲームなど

スターコース

■対象者 小学5～6年生
■日時 ▷6月8日・7月13日・8月3日・9月14日・10月5日・11月9日、10時～10時50分▷12月7日、10時～11時 (全7回)
■内容 発音や短い会話の練習など

■場所 勤労青少年ホーム集会室 ほか
■講師 三浦聡美氏 ほか ※日本人講師と外国人講師のペアで指導します
■参加料 5,500円(教材費、保険料等)

■定員 各コース10人 ※定員を超えた場合は抽選
■締め切り 5月21日(水)
■問い合わせ (一財)遠野市教育文化振興財団事務局 (☎0198-62-6191)

市民の皆さまには、2つの推進本部の動向を見守って頂きたいと思っております。(本田敏秋)

市長ひとこと
2つの推進本部
本年4月、「六次産業推進本部」と「子育てするなら遠野推進本部」を立ち上げ、それぞれ副市長と教育長を本部長としました。農業や商工業、教育、福祉など関係部署から横断的に本部員を集め、中核となる職員には、管理職ではない若手職員を配置。「縦割り組織」の壁を破り、既成概念にとられない柔軟な発想で課題に挑戦する組織としてスタートしました。

立ち上げから約1か月。以前のしがらみからか、現場にはまだ戸惑いがあるようです。「従前の組織ではだめなのか」という意見も寄せられました。課題に対し、あらゆる角度から施策を検討しなければならぬのが市町村という現場です。今までの組織や制度、意識の壁を打ち破り、進化していく必要があります。

後方支援活動にご協力頂き、ありがとうございます。

平成26年1月1日～4月17日の寄付者を紹介します。【敬称略】
▷遠野緑峰高校情報処理科2年(現3年)チャレンジショップ ▷ミラージュ・フォーラム(寺田宗一郎代表・愛知県大府市) ▷めがね橋復興応援三陸コンサート実行委員会(八重樫正昇会長) ▷まるまん羊丸(松崎町) ▷愛知県大府市議会一同 ▷「海の京都」全国語り部フェスティバル実行委員会(京都府宮津市) ▷NPO法人ナガサキピーススフィア貝の火運動・ナガサキピースミュージアム(さだまさし理事長・長崎県長崎市)

今回寄せられた災害支援金総額 **5,589,245円**

ご厚意は、沿岸被災地への後方支援活動に活用させていただきます。